

支援者のための

女性相談

DV相談

児童相談

福祉・教育・
保健医療等



グループ・スーパービジョン ～暴力被害を受けた母子への支援～

支援の現場では、さまざまな課題に直面し、「どう対応したらいいのか」「どのように理解したらいいのか」「自分の対応はこれでいいのか」と迷い悩みが生じます。また、支援者が孤立することなく仕事を継続するためにも、経験豊富な専門家の指導・助言は不可欠です。

このプログラムでは、女性相談やDV相談窓口、児童相談所のほか、福祉・教育・保健医療等の現場で、**暴力の被害者や子どもに出会う支援者を対象**として、DVや虐待への理解、**母子への包括的支援**について、事例を通じて考えます。

児童虐待およびDV被害者支援分野における経験豊富なスーパーバイザーとともに、経験・知識の共有を行い、支援者の資質と専門性の向上を図ることをめざします。

日時

2018年 **11月22日**、**12月6日**、**13日** (全木曜)
13:30 - 16:45 全3回

会場

ドーンセンター(大阪府立男女共同参画・青少年センター)
中会議室2(4階) 〒540-0008 大阪市中央区大手前1-3-49 ※裏面地図参照

定員

15名

受講料

30,000円 (当財団賛助会員は10%割引)

対象

①女性相談・DV相談・児童相談等の支援に携わっている方 ②福祉・保健医療・教育等の現場で暴力の被害者や子どもに出会う方 ③「フェミニストカウンセリング専門講座」受講生 等
※選考の上、決定通知書を送付します。全回受講者を優先します。

講師・スーパーバイザー

岡本正子

おかもとまさこ

(児童精神科医、
大阪教育大学 学校危機メンタルサポート 共同研究員)

大阪市内小児保健センター、大阪府立中宮病院松心園(当時)、大阪府こころの健康総合センター、大阪府中央子ども家庭センター等で児童精神科医師として勤務。2003年から大阪教育大学教育学部教授・特任教授として教員養成教育に携わり2016年3月退官。近年の研究テーマは、①児童福祉領域における「家庭内性的虐待を受けた子どもと家族への支援」、②「児童虐待問題と学校・教員」。

増井香名子

ますいかなこ

(社会福祉士、精神保健福祉士、
大阪府立大学 客員研究員)

地方公共団体の社会福祉職として支援業務に長年従事。大阪府立大学大学院でDV被害者支援について研究し、2017年博士号取得。内閣府事業等において研修講師を務める。2016年内閣府「配偶者暴力相談支援センター等における取り組み事例検討委員会」検討委員。

スーパービジョンとは

相談者が抱える多様な問題に対して、その訴えを明確に把握し、相談者に適した対応をしているかどうかを、第三者(スーパーバイザー)の目を通して検討するのがスーパービジョンです。これを受けることで支援者は、自分自身の価値観や情動によって問題を歪曲して受け止めていないかを見直し、自分の対応パターンや盲点に気づくなど、自己洞察をして、理解を深めていくきっかけを得ることができます。相談者への対応技術を向上させていくために支援者にとって欠くことができないものです。

お問い合わせ・お申込み

ドーン財団

(一般財団法人大阪府男女共同参画推進財団)

〒540-0008

大阪市中央区大手前1-2-15 大手前センタービル12F

☎ 06-6910-8615

FAX 06-6910-8624

E-mail jigyo@dawn-ogef.jp

HP <http://www.dawn-ogef.jp>

主催 ドーン財団(一般財団法人大阪府男女共同参画推進財団)

グループ・スーパービジョン～暴力被害を受けた母子への支援～

内容

第1回	11/22(木)	【講義とスーパービジョンガイダンス】 児童虐待とDV被害者支援との対応の相違点や、暴力被害がもたらす母・子ども・母子関係の影響等について知ります。また、家族間暴力に対応する支援者として求められる姿勢を再構築するとともに、母子の包括的支援のための対応のポイントについて学びます。
第2回	12/6(木)	【実践】グループ・スーパービジョン～提出事例による考察～① ケースの捉え方、具体的アプローチや対応方法を学び、自身の対応パターンや傾向に気づき、技術のスキルアップを図ります。
第3回	12/13(木)	【実践】グループ・スーパービジョン～提出事例による考察～② 別事例を使用し、実践①から得た内容を更に掘り下げます。

会場

ドーンセンター(大阪府立男女共同参画・青少年センター)



・京阪天満橋駅、Osaka Metro(旧大阪市営地下鉄)谷町線
天満橋駅①号出入口から東へ約350m
・JR東西線大阪城北詰駅②号出入口から西へ約550m
・シティバス(旧大阪市営バス)京阪東口からすぐ

日時

2018年11月22日、12月6日、13日 (全木曜日)
13:30 - 16:45

対象

①女性相談・DV相談・児童相談等の支援に携わっている人 ②福祉・保健医療・教育等の現場で暴力の被害者や子どもに出会う人 ③「フェミニストカウンセリング専門講座」受講生 等

定員

15名 ※選考の上、受講開始の1週間前までに決定通知書を送付します。全回受講者を優先します。

受講料

30,000円 (当財団賛助会員は10%割引)
※一旦お支払いされた受講料は返金できませんのでご了承ください。※部分受講をご希望の場合、詳細はお問い合わせください。

申込方法

下記申込書をFAX送付、または同内容を記載の上、E-mailで送付ください。

受講申込書 【FAX】 06-6910-8624 【E-mail】 jigyo@dawn-ogef.jp			
ふりがな			
氏名			
連絡先住所			
所属・勤務先		経験年数	
TEL		FAXまたはE-mail	
相談業務等の経歴			
受講動機、 学びたいこと			
備考			

※ここに記載された個人情報は厳重に管理し、本講座の運営に関してのみ使用します。

主催・お問い合わせ・お申込み

ドーン財団 とは？

一般財団法人大阪府男女共同参画推進財団
Osaka Gender Equality Foundation Since 1994

男女が対等な立場であらゆる分野に参加・参画することができる社会の創造をめざす非営利法人です。

愛称「ドーン財団」について

当財団がドーンセンター(大阪府立男女共同参画・青少年センター)を拠点に活動してきたことにちなむ愛称。ドーンセンターとともに、ドーンと進んでいこう、という思いを込め、財団設立20周年を記念し平成26(2014)年に決定しました。



ドーン財団

ドーン財団(一般財団法人大阪府男女共同参画推進財団)

〒540-0008
大阪府中央区大手前1-2-15 大手前センタービル12F

☎ 06-6910-8615

FAX 06-6910-8624

E-mail jigyo@dawn-ogef.jp

HP <http://www.dawn-ogef.jp>

受付時間 月～金(土日祝休み) 9:15～17:45